



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 協 栄 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 水 谷 廣 司
(コード番号 6973 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 市 河 明
専 務 執 行 役 員 (TEL 03-3481-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 10 月 28 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	52,000	200	100	50	1.64
今回修正予想 (B)	53,369	259	168	96	3.16
増減額 (B-A)	1,369	59	68	46	-
増減率 (%)	2.6	29.5	68.4	92.9	-
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	53,777	134	68	△140	△4.60
(ご参考) 前期実績比 (%)	99.2	192.8	245.3	-	-

(2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,000	10	50	100	3.28
今回修正予想 (B)	40,592	△62	61	135	4.44
増減額 (B-A)	592	△72	11	35	-
増減率 (%)	1.5	-	22.7	35.4	-
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	41,349	△20	177	16	0.53
(ご参考) 前期実績比 (%)	98.2	-	34.5	840.0	-

2. 理由

通期の連結業績につきましては、商事部門では、自動車関連、白物家電関連および産業機関連向けの半導体デバイスの需要が増加したこと、並びにFA環境システムで、エネルギーマネジメント関連の商談が旺盛であったこと、製造部門では、車載関連の受注が増加したことによる利益の押し上げとともに円安の影響もあり、利益面において公表値を上回る見込みとなりました。

個別業績でも同様に売上高、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は公表値を上回る見通しですが、ICT部門でのシステム開発における障害対応並びに製造部門でのフレキシブル基板ビジネスの需要が想定を下回ったこともあり、営業利益は公表値を下回る見込みとなりました。

以上により、平成28年10月28日に公表いたしました連結・個別の通期の業績予想値を修正いたします。

なお、配当予想につきましては、前回発表の1株につき期末配当2円の予想に変更ございません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上